

子どもたちの未来を切り開くために

真学力主義

高校受験の先まで見据えた戦略的カリキュラム

全国区で行われる大学受験において、特に東大、京大、医学部をはじめとする難関大学の合格者数は、首都圏などの私立の中高一貫校が大きなシェアを占めています。その理由の一つとして、遅くとも高2の段階で高校の全課程を終了し、高3からは、大学入試問題の徹底した演習を行って入試に臨むことができるというカリキュラムがあげられます。

公立の中学生の場合、高校入試の関門があり、私立の中高一貫校と同じシステムをとることはできません。

それでは、どうしたらこれらの受験校に太刀打ちできるのでしょうか。弘文進学教室では、公立の中学生の現状を踏まえたたたかな戦略で、

中学生の時期に、しっかりと大学受験の土台を築き、その上で高校入試に立ち向かう ことによって、

子どもたちの未来を切り開く態勢をとっています。

—数学(算数)、国語を軸にした総合学力の向上—

— 独立心を育てる —

弘文進学教室
KOUBUN SHINGAKU
since 1985

生徒一人ひとりの様々なレベルに合わせて、
わかりやすく自然な解き方を教えます

たとえば、数学の場合

まず

学校の教科書等に依存しない体系的なカリキュラムにより、当該分野の根幹をなす考え方を理解し、その場限りでない長期的な応用力のある生きた学力を身につけることに主眼を置いています。枝葉の部分のバラバラな知識は、暗記を繰り返すことによって学校の定期テストで高得点をとるのに役立つことがあるかもしれませんが、学校の定期テストの点数がいかに高いとしても、それは学力が高いことを必ずしも意味するものではありません。

カリキュラム例(中3数学)

復習1 正負の数・文字式

1.式の展開・乗法公式	2.式の展開の利用	3.素数・素因数分解
4.因数分解	5.因数分解の工夫	6.式の計算のまとめ
発展学習1 式の計算	7.平方根の意味	8.根号を含んだ式の乗除
9.根号を含んだ式の四則計算	10.有理数・無理数	11.平方根と展開・因数分解
12.平方根のまとめ	発展学習2 平方根	

復習2 方程式

13.2次方程式とその解	14.2次方程式の解法	15.2次方程式の応用
16.2次方程式のまとめ	発展学習3 方程式・不等式	

復習3 関数

17.2乗に比例する関数	18.放物線と直線	19.関数の応用
20.関数のまとめ	発展学習4 関数	

復習4 図形

21.拡大・縮小と相似	22.相似の利用	23.中点連結定理
24.相似と計量	25.相似のまとめ	発展学習5 図形の相似
26.円周角	27.円周角の定理の利用	28.円と相似
29.円のまとめ	発展学習6 円	30.三平方の定理
31.三平方の定理の応用	32.円と三平方の定理	33.空間図形と三平方の定理
34.三平方の定理のまとめ	35.関数と図形(1)	36.関数と図形(2)
37.標本調査		

ここで

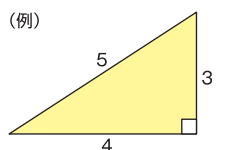
中学内容と高校内容の連続性を重視し、

中学内容	高校内容
式の計算	→ 指数法則、 a^0, a^{-m}
大小関係を表す式	→ 1次不等式の解き方、応用
2元1次方程式	→ 不定方程式の整数解
連立方程式	→ 連立3元1次方程式
垂直二等分線、角の二等分線	→ 三角形の五心
場合の数	→ nPr, nCr
確率	→ 確率の乗法定理
素因数分解	→ 約数の個数と総和
因数分解	→ たすき掛けによる因数分解
2次方程式の解法	→ 解の判別、解と係数の関係
2乗に比例する関数	→ $y = a(x-p)^2 + q$
円と相似	→ 内接四角形、接弦定理、方べきの定理、トレミーの定理
線分比、面積比	→ メネラウスの定理、チェバの定理
関数と図形	→ 点の軌跡
三平方の定理	→ ピタゴラス数、中線定理

のように、ほとんどの項目で、**中学内容のもう一歩先に** 授業を進めます。さらに、能力のある生徒には次のような問題にも挑戦させています。

【問題】

3辺の長さがいずれも整数値であるような直角三角形の直角をはさむ2辺のうち、少なくとも一方の長さは偶数であることを証明せよ。(北大、一部省略)



自然な流れ

による学習から、次のようなメリットが得られます。

- 1 次学年の内容を概観できるので、現在の学習内容の理解が深まります。
- 2 個性が強いために中学校での評価が低くても、高校入試で、内申点などに頼らずに**正面突破ができる実力**を身につけることができます。
- 3 **高校入試でどんな問題が出てもしっかり対応**できます。
- 4 高校入学後、急に難しくなったとの印象をもつことはないで、少なくともつまづきことはありません。
- 5 高校の教科書内容は自力で解けるので、**どんだん入試問題に挑戦**できて、**大きな飛躍**が期待できます。
- 6 中学校という集団の中に埋没しないで、自分自身の意見や感性をもつことにつながります。

全国版での学力診断

学力テストについて

当教室で行なっている学力テストは、全国の学習塾に通っているたくさんの生徒たちが同時に受験しているテストです。大学入試が全国区で行なわれる以上、地方区ではなく、**母集団の大きい全国区でのテストの方が、より客観的に学力測定ができます**。また、このテストは全国各地で実施されており、全国のほとんどの学校に対して志望校判定ができるため、転勤等の理由での県外受験にも十分対応できます。**宮城県内外の豊富な受験情報が得られる**ので、どの高校を受験すべきかの精度の高い判断資料となります。

講座・諸費用について

入学金

12,000円
・在籍生、卒業生の兄弟姉妹については免除になります。
・当教室を以前卒業された方のご子女についても免除となります。

必修講座

月額授業料の基本システム

週1回(120分)ー1教科ー	13,000円
週2回(120分×2)	19,000円
週3回(120分×3)	25,000円

※個々の生徒の年間学習計画に沿った、個人授業の費用です。
※受講教科、通学曜日は自由に設定できます(振替可)。

標準コース(当教室が全責任をもっておすすめするコースです)

標準コースでは、同一世帯より、同時に二人以上通学の場合、若年齢の生徒は、授業料半額となります(但し、小6～中3)。

小学生の部

学年	講座	教科	通学回数	時間数	月額授業料	年間教材費	テスト代(半期分)	雑費(半期分)
小1~5	必修	算・国			13,000	10,000	7,500	3,000
小6	アドバンス	算・国・英	週2回	週4時間	17,000	12,000		
小5-6	公立中高一貫校適性検査対策	算・国・理・社(教科横断)			9,000	6,000	9,000	—

※公立中高一貫校適性検査対策講座は、そのみで受講できません。必修講座に付加して受講してください。
※必修講座は、算数または国語のみの集中指導とすることも可能です。

中学生の部

学年	講座	教科	通学回数	時間数	月額授業料	年間教材費	テスト代(半期分)	雑費(半期分)
中1	必修	英・数・国	週3回	週6時間	25,000	12,000	8,000	3,000
	完成	理・社	週1回	週2時間	6,000	6,000	—	—
	演習	英語・数学	各週1回	各週2時間	各7,000	各3,000	—	—
中2	必修	英・数・国	週3回	週6時間	25,000	12,000	8,000	3,000
	完成	理・社	週1回	週2時間	6,000	6,000	—	—
	演習	英語・数学	各週1回	各週2時間	各7,000	各3,000	—	—
中3	必修	英・数・理・社	週4回	週8時間	31,000	18,000	9,000	3,000
	演習	英語・数学	各週1回	各週2時間	各7,000	各3,000	—	—
	S選抜(首都圏難関国・私立高)	トップレベル英・数	週2回	週4時間	17,000	15,000	9,000	3,000

※(完成)理・社は、理科または社会のみの集中指導とすることも可能です。
※必修講座以外の講座は、そのみで受講できません。必修講座に付加して受講して下さい。
※「国語」の受講者は指定の級の「日本語検定」を受検していただきますが、受検料は当教室が負担いたします。
※(中3)二高選抜、S選抜講座は高校での履修範囲を含みます。

中3二高選抜講座(偏差値64以上)

仙台二高に上位で合格し、早・慶・上智などの首都圏有名私大、あるいは東北大への進学を目指す生徒のための講座です。

中3S選抜講座(偏差値69以上)

開成、ラ・サール(鹿児島)、学芸大付、東鴨、海城、桐蔭などの受験校、あるいは早稲田、慶応などの付属系高校に進み、東大、京大、一橋、東工大、早大(政経、法、理工)、慶応(経、法、理工)、上智(外、文、理工)など、もしくは医学部(東大理Ⅲ、慶応、東北医大、東京医科歯科大など)への進学を目指す生徒のための講座です。
※当教室の全国レベルでの学力テストにおける5教科偏差値です。学校での定期テストの得点や宮城県内を母体とする模試の結果は客観性に難点があるため参考にはしません。

中高一貫校生の部

学年	講座	教科	通学回数	時間数	月額授業料	年間教材費	テスト代(半期分)	雑費(半期分)
中1~高3	難関大合格のための中高一貫プログラム	トップレベル数学	週2回	週4時間	25,000	購入を依頼された教材につき実費分	—	3,000

※仙台青陵、仙台二華、秀光中等教育学校などの中高一貫校に在籍する生徒のための講座です。

高校生、既卒生の部

学年	講座	教科	通学回数	時間数	月額授業料	年間教材費	テスト代(半期分)	雑費(半期分)
高1~3 既卒	個別対応	数学	希望する回数	希望する時間数	月額授業料の基本システムを参照	購入を依頼された教材につき実費分	—	3,000

※「個別対応」の内容は、各高校別の教科書、傍用問題集に準拠した定期テスト対策から、センター試験対策、難関大学入試問題の解き方指導に至るまで、広範囲にわたります。(数学ⅠA、ⅡB、Ⅲ)

「活用力」の強化

2012年度より学習指導要領が全面改訂となり、数学・理科の高度化、英語での文法重視など

に加え、全教科にわたって「活用力」の強化が打ち出されています。また、2013年度より、宮城県の公立高校入試において、前期選抜、後期選抜が導入され、上位校での学力重視が顕著になっています。目先のテストに惑わされず、日々の学習により学力そのものを高めていくノウハウは、当教室が長年にわたって培ってきたものであり、これまでの進学実績が示す通り、まさに真骨頂とするところで。

<2月末日までお申込みの方は入学金免除>

新年度新学期3月開講

応援
します!

~一人ひとりの必死な願い~
高校入試の合格実績は、
教室内に掲示してあります。

文部科学省後援事業

語検

すべての生活力の基礎となる日本語

日本語検定 準会場

弘文進学教室

TEL.022(378)7677

〒981-3212 仙台市泉区長命ヶ丘2-7-12
http://www.koubunshingaku.com

16:00~21:30
に承ります
(日曜、祝日を除く)

弘文進学教室 検索

